

# 街づくりの基本は 住環境保全を考える

市田 博 議員(一新会)

①安全で安心して暮らせる街づくりは、行政主導で住環境等に配慮しているはず。しかし、完成宅地を見ると、道路位置

指定による幅員6メートル回転路12メートルがあれば、周囲、また隣地等のつながりにも配慮することなく許可を与える事に問題がある。地域全体を見極めながら街づくりを考えるべきだ。また、開発地下流域のインフラ整備もぜひお願いしたい。

建設部長 開発許可権者である京都府と許可基準に基づき、事前に調整をしながら、本市の開発指導要綱に照らし、住環境の保全や交通安全等に配慮し適切な指導を行っている。インフラ整備については、現地調査をし

②積極的な企業誘致政策を、産業道路と位置付けられている第二京阪道路が19年完成と聞く。今大住第二名神(予定地)南側約15ヘクタールへの企業誘致支援策を行政が積極的に推進する必要があると考えるが、

経済環境部長 勉強会等を開き、また、近畿経済の動向や整備手法等情報説明を行ってきた。事業化に対しては、近隣都市での取り組み支援の実態を参考にしながら、市としても策を研究したい。

③地域の諸問題について、大住関屋橋信号交

適切に対処する。  
④大住駅から岡村への道路拡幅及び整備について、各小学校、中学校の行事、特に式典において数名の来賓の態度に問題がある。子供達に悪影響を及ぼすとの声あり。主催者の思いはどうか。建設部長 関屋橋交

差点は右折レーンのない路線のため、府と協議していく。今後の交通量なども注視し道路幅員整備の必要性を検討したい。

差点は右折レーンのない路線のため、府と協議していく。今後の交通量なども注視し道路幅員整備の必要性を検討したい。



住宅開発が進む健康ヶ丘地区

# 枚方市焼却場黙視できぬ 誠意ある対応求める

小林 正路 議員(21市民の眼)

①わが地元の小・中・高校に入りたいという生徒が打田、高船、天王区で増加していると聞く。地元と協議して通学パスの運行を実施されよ。

教育部長 地域の皆さんの意見を聞いて検討を底を固る。

②山城大橋西詰の工専

③常磐苑や住民センター等は健康な人しか行けない。気軽に集まれるプレハブ部屋を公民館ごとに建てて。

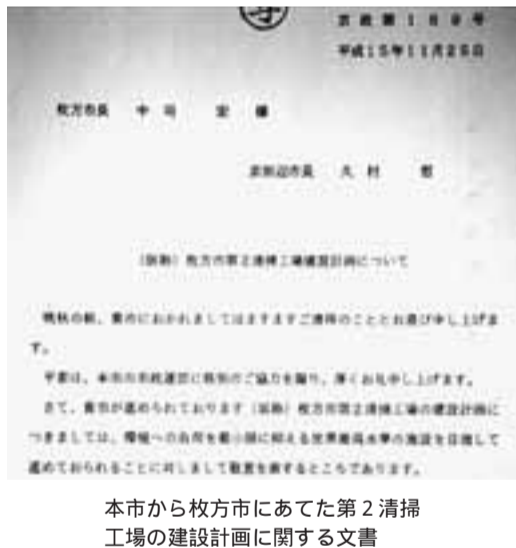
福祉部長 今後地域への支援のあり方を検討。

④枚方市の焼却場は建設中だが無害の施設はありえない。排煙は大部分が

分京田辺市へ流れると。関東地方のある焼却場では煙突の排煙に水かけて煙を外へバラまかない処置をしていると聞く。これを学習え。我が市民は排煙が幼児への影響やガンの不安を募らせている。黙視出来ないでしょう。見ないふり。知らんふりで通すのか。将来枚方市の施設に加入させてもらうなどんでもない。安全を追求せよ。

市長公室長 法により規制を求める。誠意もった対応を求めていく。

⑦戦争をしないと決めた憲法を変える動き。自衛隊が銃をもちイラクへ、国民無視の政府の一人歩きは危険です。しっかりと国政も追求されよ。



基本計画、実施計画からなり、特に基本構想は、地方自治法により、議会の議決を受けることが定められている。

⑤府営住宅周辺の路上駐車に対する市の認識と対応は、

経済環境部長 車の利用者の認識の問題ではあるが、警察に対して取締り強化の要請をしていく。

⑥府営団地周辺の歩道の拡張ハリアフリー化を、建設部長 京都府と協議を行い、検討したい。

⑦英語による弁論大会の実施を、教育部長 教育の中で

# 同志社の経済効果は 3億6千万円の財政効果

南部 登志子 議員(無党派)

①同志社大学等との包括協定を締結され、今後は両者の関係をさらに発展させていくべき。同志社大学の構内もしくはその近辺に市の案内及び業務窓口を設置しては、

総務部長 必要ならば、協議、検討する。

②本市図書館と大学図書館との共同利用推進を、

総務部長 紹介状がなくとも利用できるような

仕組みづくりを同志社大学等と協議していきたい。

③来年で同志社が田辺校地を開校されて20年になる。学生マンションや多様な商業店舗ができた

景も随分と変わった。交通の利便性も良くなったし、市の施設の空白時間帯に学生さんの積極的な利用が見られるなど、活

④同志社と市、商工会や観光協会等との共同開催による夏祭り実施の検討をできれば花火大会の可能性も含めてきたい。

総務部長 連携推進協議会で議論してみたい。

⑤府営住宅周辺の路上駐車に対する市の認識と対応は、

経済環境部長 車の利用者の認識の問題ではあるが、警察に対して取締り強化の要請をしていく。

⑥府営団地周辺の歩道の拡張ハリアフリー化を、建設部長 京都府と協議を行い、検討したい。

⑦英語による弁論大会の実施を、教育部長 教育の中で



市と同志社との包括協定調印式

景も随分と変わった。交通の利便性も良くなったし、市の施設の空白時間帯に学生さんの積極的な利用が見られるなど、活

④同志社と市、商工会や観光協会等との共同開催による夏祭り実施の検討をできれば花火大会の可能性も含めてきたい。

総務部長 連携推進協議会で議論してみたい。

⑤府営住宅周辺の路上駐車に対する市の認識と対応は、

経済環境部長 車の利用者の認識の問題ではあるが、警察に対して取締り強化の要請をしていく。

⑥府営団地周辺の歩道の拡張ハリアフリー化を、建設部長 京都府と協議を行い、検討したい。

⑦英語による弁論大会の実施を、教育部長 教育の中で

市と同志社との包括協定調印式



指定管理者制度

(1面上段目)

民間事業者でも「公の施設」の管理ができるようにした制度のこと。民間事業者のノウハウの活用や経費の縮減などを通して、市民サービスの向上を図ることを目的としている。

総合計画

(1面2段目他)

市の全ての施策の基本となる計画の中で、市の全ての事務事業はこの計画に沿って行われる。総合計画は、基本構想、

ファミリーサポートセンター事業

(4面右3段目)

子育ての援助を受けた

い方と子育ての援助を行

# 橋議員へ厳重注意

各議員にも注意を促す

## 厳重注意書

平成17年6月24日付け洛南タイムス紙において、あなたの車両における物損事故に関する投書が掲載されました。

6月24日(金)及び29日(水)に幹事会を開催し、あなたに事実経過及び市議会議員としての責任のあり方等を聴いたところであります。それによりますと、あなたの事故初期対応に不適切なところがあったと言わざるを得ません。また、新聞紙上に掲載されたことにより、市民に対し議会の信用、権威を失墜させたことは、誠に遺憾であります。

つきましては、当事者間で誠意をもって話し合いを進めることと併せ、今後このようなことがないよう、議事を代表して厳重に注意します。

併せて、議員活動及び日常生活において、議会の信用を失い、権威を失墜させるような行為(不作為を含む。)がないよう、議長から会派幹事を通して各議員に、周知が図られるよう、要請をしました。

平成17年6月30日付けで畑俊宏議長は、橋雄介議員に対して、上記のとおり厳重注意書を手渡ししました。

